

Red Hat Enterprise Linux を更新すべき 4つの理由

Red Hat® Enterprise Linux® のサブスクリプションで得られるものは、オペレーティングシステム (OS) だけではなく。サブスクリプションにより、物理、仮想、クラウドのデプロイメント全体でワークロードをサポートするためのセキュリティ、柔軟性、レジリエンス、パフォーマンスが強化されます。ここでは、安定した基盤の上で革新を続けるための 4 つの方法をご紹介します。

1 幅広いリソース、ツール、テクノロジー

▶ Red Hat のサポートと専門知識

[Red Hat カスタマーポータル](#)を通じて Red Hat のサポートと専門知識にアクセスできます。最新のセキュリティアップデート、リファレンスアーキテクチャ、ドキュメント、その他のサポートを提供します。

▶ 統合された分析機能と修復ソリューションによる効率性の向上

統合された分析ツールである [Red Hat Insights](#) は、システムデータを使用してセキュリティ、コンプライアンス、設定に伴うリスクをプロアクティブに特定し、解決します。

▶ ハードウェア、ソフトウェア、クラウドプロバイダーとのパートナーシップ

パートナーシップにより実現した、Red Hat Enterprise Linux® と統合的に動作するさまざまな信頼性の高いハードウェア、ソフトウェア、およびクラウドベンダーのソリューションを、Red Hat Ecosystem Catalog から選択できます。

2 IT ワークロードとバージョン全体での柔軟性、可視性、制御性

▶ IT 環境を横断する可搬性

[Red Hat Cloud Access](#) を使用してサブスクリプションを認定クラウドプロバイダーに移行することで、物理、仮想、クラウド、またはエッジのワークロードを自在に組み合わせることができます。

▶ Red Hat Enterprise Linux に追加される最新機能の情報を常に入手

定期的に発表される、[お客様を第一に考えたさまざまな改善](#)や新機能を確認できます。

▶ システムおよびサブスクリプションの一覧表示

[Red Hat Subscription Management](#) を使用することで、サブスクリプションとシステムの包括的なカタログにアクセスできます。

3 プロダクショングレードのライフサイクルサポート

Red Hat Enterprise Linux では、サポートされているあらゆる OS バージョンをデプロイおよび運用できます。

お客様のご都合に合わせてアップグレードし、新機能をご利用いただけます。

メジャーリリースには最長 [10 年間のアップデート](#)とサポートが提供され、一部のマイナーリリースには最長 2 年間のサポートが提供されます。この長期サポートにより、長期的な計画を行うことができます。

移行にもう少し時間が必要な場合は、オプションの Red Hat Enterprise Linux [Extended Life Cycle Support Add-On](#) と Red Hat Enterprise Linux [Extended Update Support Add-On](#) を使用してリリースのライフサイクルを延長できます。

4 オープンソースのリーダー

Red Hat は、Linux カーネル、JBoss® アップストリーム・コミュニティ、その他の無数のオープンソース・プロジェクトに貢献するプレミアム・コマーシャル・コントリビューターです。

サブスクリプションにより、オープンソース・コミュニティを通じて継続的な進歩やイノベーションに貢献し、それを推進できるようになります。

オープンソース・プロジェクトに参加することで、Red Hat と同様に、オープンソース・コミュニティによるワークロードの共有とイノベーションから直接メリットを得ることができます。また、コミュニティの他のメンバーと、そのイノベーションのパートナーとなることも可能です。

Red Hat やその他のコミュニティメンバーがオープンソースに参加しているということは、お客様はそのソフトウェアを構築したエキスパートと連携して作業できるということであり、サブスクリプションしたソフトウェアに関する直接的な知識を得ることができます。

プロジェクトは通常、早期に、また頻繁にリリースされるため、イノベーションの速度が向上し、最先端のテクノロジーに迅速にアクセスできるようになります。

同業者から学ぶ

Red Hat Enterprise Linux のサブスクリプションに含まれるメリットを同業他社がどのように活用しているかをご覧ください。

お問い合わせ

アカウントやサブスクリプションの更新についてご質問がある場合は、Red Hat、担当のアカウントエグゼクティブ、またはご希望の Red Hat パートナーにお問い合わせください。Red Hat が力になります。



Red Hat について

Red Hat は、受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

f fb.com/RedHatJapan
 t twitter.com/RedHatJapan
 in linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
 #537665_1023

アジア太平洋
 +65 6490 4200
 apac@redhat.com

オーストラリア
 1800 733 428

インド
 +91 22 3987 8888

インドネシア
 001 803 440 224

日本
 03 4590 7472

韓国
 080 708 0880

マレーシア
 1800 812 678

ニュージーランド
 0800 450 503

シンガポール
 800 448 1430

中国
 800 810 2100

香港
 800 901 222

台湾
 0800 666 052